

平成 18 年第 3 回北秋田市議会定例会行政報告

第 3 回（2月）議会定例会が開催されるにあたり、12月 22 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

< 総務課関係 >

12月としては記録的な降雪量に見舞われ、12月 24 日、北秋田市雪害警戒対策室を設置いたしました。

その後も降雪の日が続き、鷹巣地区での積雪深が 92cm、阿仁合で 108cm となったことから 12月 28 日午後 2 時をもって市長を本部長とする「北秋田市豪雪対策本部」を設置し、年末年始の閉庁期間、土日の閉庁日も職員が交代で幹線道路の通行の確保、危険箇所の巡回、建物及び農業施設の崩壊等の警戒にあたっております。

1月 6 日、市役所若手職員 60 名が市内全域において高齢者世帯の除排雪作業を行いました。

また、降雪期が一気に集中したことから、業者の除排雪作業が追いつかないため、事前の調査結果に基づき、職員が市内全域の高齢者や弱者世帯の出入口確保や、崩壊の恐れのある屋根の雪下ろし作業を行っております。

また、除雪ボランティアによる除排雪作業も、自治会や市内四高等学校、県建設労働組合などにより市内全域で行われております。2月 8 日現在の人的被害は、除雪機による作業事故 3 件、屋根からの転落 10 件、雪の落下による事故 2 件が発生し、住宅被害は半壊 1 件、一部倒壊・破損 20 件、非住家倒壊・破損 40 件となっております。その他の被害状況は倒木 7 件、ビニールハウス倒壊 41 件、パイプ車庫倒壊 2 件、雪崩による通行止め 1 箇所などとなっております。

< 税務課関係 >

17 年分所得税の確定申告と、18 年度市県民税の申告相談が 2 月 1 日から始まり 3 月 15 日までの間、市内 56 箇所を会場に行われます。

企画部

<総合政策課関係>

指定管理者制度の導入については、指定管理者審査委員会等を随時開催し、施設ごとの審査を終え指定管理者の指定について今定例議会に提案いたします。

「北秋田市総合計画」及び「北秋田市基本計画」は、平成18年1月23日の最終基本構想審議会で確定し市長に答申されたことを受け、今定例議会に提案いたします。

「男女が共に喜びも責任も分かち合い、だれもがその人らしく伸びやかに幸せに生きることができる社会」を目指す、「北秋田市男女共同参画計画」の策定は、関係者による検討委員会により計画が策定されました。

秋田内陸線沿線地域交通懇話会の報告を受けて、内陸線を存続するための施策について「秋田内陸線再生支援協議会」において協議を重ねてまいりましたが、平成18年1月24日、「秋田内陸線再生計画」の承認を受け、内陸線再生に向けた活動を展開することになりました。

1月19日、東京都において、旧4町の「東京ふるさと会」の代表と市長の懇談会が開催され、市とふるさと会間の連携と情報交換を通じ、ふるさと会と北秋田市の相互協力支援を確認いたしました。

1月20日、秋田県と市町村等で構成されている「秋田県企業誘致推進協議会」の主催による「あきたリッチセミナー in TOKYO」が東京都目黒区で開催されました。首都圏企業関係者約100人を招き市町村の企業誘致について強力にPR活動を行いました。

<財政課関係>

平成17年11月1日から平成18年1月31日までの工事等の発注状況は、別紙のとおりとなっております。

<電算システム課関係>

電算システムについては、内部情報系ネットワークが未接続であった、クリーンリサイクルセンターなど5施設について、1月6日までに接続工事が完了し供用を開始しております。

(別 紙)

工事等発注一覧表

500万円以上(消費税含む) 平成17年11月1日~平成18年1月31日

工事名(業務名)	契約年月日	契約額(千円)	請負業者名
クリーンリサイクルセンター1,2号炉耐火物補修工事	H18.01.20	13,335	ユニチカ(株)東京本社
市民生活部 1件		13,335	
坊沢地区農業集落排水統合補助事業 第15601-2号工事	H17.12.01	12,967	大館桂工業(株) 秋田営業所
西地区農業集落排水統合補助事業 第06604号工事	H17.12.01	11,865	(有)喜組
面整備工事(米内沢処理区その1)	H17.12.01	57,120	秋田土建(株)
面整備工事(鷹巣処理区その7)	H17.12.02	21,679	(有)松尾土木
坊沢地区農業集落排水統合補助事業 第15601-3号工事	H17.12.02	5,040	日通プロパン 鷹巣販売(有)
面整備工事(鷹巣処理区その8)	H17.12.02	71,400	板倉建設(株)
面整備工事(鷹巣処理区その6)	H17.12.06	11,550	(有)やまこう
面整備工事(鷹巣処理区その9)	H17.12.22	8,106	(有)長岐建設
マンホールポンプ設置工事 (鷹巣処理区MP90)	H18.01.17	12,463	東光鉄鋼(株)
マンホールポンプ設置工事 (米内沢処理区MP11)	H18.01.17	11,550	秋田東北商事(株)
米内沢浄化センター実施設計作成委託	H18.01.23	20,000	日本下水道事業団
西地区農業集落排水統合補助事業 第06605号工事	H18.01.25	19,110	(有)喜組
建設部 12件		262,850	
鷹巣陸上競技場観覧席改修工事	H17.12.01	5,932	成田工務店
陸上競技場備品(固定障害物他)	H17.12.22	11,025	(有)タナカスポーツ
第62回国民体育大会山岳「クライミング」 競技施設設営業務委託	H17.12.27	71,190	東商(株)
教育委員会 3件		88,147	
河川災害復旧工事(17災171号) 準用河川 田沢川	H17.12.22	18,900	(株)大川建設
排水維持工事(市道石の巻線)	H17.12.26	5,197	(有)千葉建設
鷹巣支所 2件		24,097	
普通河川浦支内川右岸河川災害復旧工事	H17.12.21	8,132	吉満組(有)
普通河川惣内川左岸河川災害復旧工事	H17.12.26	7,087	(有)庄栄組
森吉支所 2件		15,229	
東根田予備設計業務委託	H17.12.22	18,900	アジア航測(株)
合川支所 1件		18,900	
小様三枚線道路改良工事	H17.12.22	20,160	古河林業緑化(株)
阿仁支所 1件		20,160	
合 計 22件		439,165	

市民生活部

< 生活環境課関係 >

市の交通指導隊と防犯指導隊の査閲式が 1 月 14 日、市役所本庁で行われ今年 1 年の交通事故防止と安全・安心なまちづくりに向けた隊員一丸での活動を誓い合いました。

水質汚濁関連事故は 1 月末現在で 11 件発生しております。そのうち冬の到来に伴い、落雪等によるホームタンクからの油漏れ事故が 6 件発生しており、除排雪の際に配管等を破損しないよう注意を呼びかけ、日常点検を徹底し油漏れがあった際は速やかに市消防本部への通報協力を市広報を通じ周知しております。

クリーンリサイクルセンターの平成 17 年 4 月から 12 月における廃棄物総搬入量は、9,117 t で、前年度同期に比較して 100 t (1.1%) の増加となっております。

種類別では、可燃物が 7,018 t で前年度同期比 1.4% の増加、不燃物が 1,481 t で、同じく前年度同期比 2.1% の増加、容器包装リサイクル法に基づく主要 7 品目は 618 t で 4.5% の減少となりました。

今後とも廃棄物の減量化・再資源化の推進に努めてまいります。

今年度のダイオキシン類濃度自主測定の結果は、1 号炉 0.47 ナノグラム、2 号炉 0.26 ナノグラムといずれも排出基準を下回っております。

< 医療推進課関係 >

1月28日、統合病院建設のための基本設計作成業者特定に向け、第2回の選定委員会を開催しております。年度内に業者を特定し基本設計、実施設計の作成へと順次作業を進めてまいります。

1月6日及び1月25日、統合病院へのがん治療機器等の高度医療機器導入に向けたヒアリングを行っております。

また、指定管理者として予定しております厚生連側との協議を1月6日及び2月1日に行い、運営に関する合意形成に向け最善を尽くしております。

< 阿仁病院関係 >

平成 17 年度病院事業収益決算見込みは、入院患者数の増加、一般会計繰入金の増額により単年度で 5,570 千円程の純利益を予想しております。

阿仁地域内唯一の病院として、今後も地域住民の健康増進と医療の確保、病院経営の健全化に取り組んでまいります。

< 国保合川診療所関係 >

訪問診療、訪問看護を含む診療患者数及び収入金額は前年比較でともに微増傾向にあり、12 月末現在、患者数で約 10%、収入では 7 % の増加となっております。

月 2 回の巡回診療（雪田地区）には一回平均 7 人が受診しております。

今後とも地域住民の健康を守り、安定経営に向けて、一層努力を重ねてまいります。

< 保険課関係 >

平成 16 年度の国民健康保険医療費の状況がまとまり、県から確定数値が発表されました。

< 1 人当たり医療費対前年比較 >

(単位 : 円)

	一般			退職			老人		
	15年度	16年度	対前年比	15年度	16年度	対前年比	15年度	16年度	対前年比
鷹巣	214,987	219,318	102.01	350,488	379,889	108.39	648,552	686,847	105.90
合川	257,856	236,511	91.72	360,670	420,460	116.58	607,102	600,284	98.88
森吉	262,399	265,264	101.09	343,249	374,548	109.12	595,879	632,557	106.16
阿仁	283,893	357,085	125.78	330,921	360,101	108.82	689,603	645,208	93.56
北秋田市	236,896	241,384	101.89	347,893	382,305	109.89	636,879	654,046	102.70
市計	219,237	229,729	104.79	367,895	378,334	102.84	735,067	765,213	104.10
町村計	214,781	223,825	104.21	354,583	363,263	102.45	676,760	695,587	102.78
市町村計	216,995	226,830	104.53	362,577	372,283	102.68	707,624	733,009	103.59
県計	215,002	224,687	104.50	362,577	372,283	102.68	707,249	732,954	103.63

1 月 25 日、第 4 回国民健康保険運営協議会を開催し、今定例会に提案予定の補正予算(案)と平成 18 年度当初予算(案)及び均一課税、保険税率等について協議をいたしました。

< 保健センター関係 >

重点事業である自殺予防対策の一環として 4 回にわたって実施した「心の健康づくり講座」は 12 月 6 日に北秋田市保健センターにおいて閉講式が行われ、修了者 134 名を「北秋田市心のふれあい相談員」として認定し、認定証を交付しました。

今年度から新たな受診方式として、全市を対象に実施した市民ドック及び個別医療機関方式の基本健康診査については 12 月末で事業を終了し、市民ドックは 365 名、個別医療機関方式は 939 名の受診実績となっております。

12 月 14 日、北秋田市保健センターを会場に生活習慣病予防事業として 4 回シリーズで行う「生き生き健康教室」の第 1 回目を「肺炎予防」をテーマに開催、1 月 18 日には「がん予防」をテーマに第 2 回目を開催し合わせて 145 名が受講しました。

肺炎球菌ワクチン予防接種は、7 月 15 日から 12 月末までの事業実施期間中 414 人の接種実績であります。また 65 歳以上の高齢者等を対象としたインフルエンザ定期予防接種については、12 月末現在で 4,970 名が接種を受けております。

<市民課関係>

昨年 12 月 1 日から実施した電話予約による住民票等の発行件数は、市全体で、13 件（本庁市民課 10 件、合川支所 1 件、阿仁支所 2 件）の発行がありました。

18 年 1 月末日現在の住民登録者数は、40,591 人で、その内訳は男 19,222 人、女 21,369 人、世帯数は 14,872 世帯となっております。

参考（北秋田市住民登録人口・世帯数）

* 平成 17 年 3 月 21 日現在

総人口 40,989 人、男 19,426 人、女 21,563 人、世帯数 14,897 世帯

* 平成 17 年 3 月 31 日現在

総人口 40,789 人、男 19,313 人、女 21,476 人、世帯数 14,835 世帯

産業部

<商工観光課関係>

市内中小企業者の金融対策としての中小企業振興資金（マルキ融資）の利用状況は、12 月末現在で 35 件、169,160 千円となっており、商業活性化総合支援事業（空き店舗等利活用事業）については、12 月末までに 4 件が事業承認を受け、前年度からの継続分も含めて 14 件となっております。

地域商工業振興と商工会の合併機運の醸成などを狙いとした北秋田市内 3 商工会（鷹巣町、阿仁森吉、合川町）合同の年末年始大売出しが、216 店の加盟で 12 月 9 日から 1 月 15 日までの 40 日間実施され、期間中の総売上は 8 億 4,265 万円となり、目標額の 7 億円を大きく上回りました。また、1 月 29 日中央公民館で行われた抽選会には大勢の市民が詰め掛け、当選番号が発表されるごとに会場のあちらこちらで歓声が上がり、抽選ごとに一喜一憂し大いに盛り上がりました。

阿仁の樹氷については、議会などのご尽力のかいもあって、2 月 1 日から 2 月 26 日までの日程で開催されており、マスコミ等への紹介もいただき、地元協議会等による乗車運動も活発に行われております。さらに今年は県の支援を受けて、大館能代空港・JR 鷹ノ巣駅・内陸線阿仁合駅から、ゴンドラ券とセットになった格安の乗合タクシーも運行されており、期間中 5,000 人を目標にスキー場への誘客に取り組んでおります。

<阿仁支所関係>

今シーズン最初の大会として、第 18 回森吉山スキー大会クロスカントリー大会と第 58 回大館・北秋田中学校スキー大会が、高津森クロスカントリーコースで 1 月 7 日・8 日の 2 日間にわたって開催され、191 名の選手が参加し熱戦が繰り広げられました。大雪のさなかの開催となりましたが、大会役員、選手の皆さんのご努力により、無事競技を終了することが

できました。現在開催中のトリノオリンピックには、地元出身の 2 名の選手が参加していることから、この大会から第二第三のオリンピック選手が育っていくことを期待しております。

平成 17 年 3 月 28 日に特区認定された濁酒については、12 月 16 日から打当温泉マタギの湯で提供を開始しました。近年製造経験の無い職員が研修で学び、一から製造しております。今後も地域の皆さんや観光客からご意見、ご感想をいただきながら観光資源の柱の一つとして、育っていくよう念願しております。

< 農林課関係 >

平成 18 年産米の生産目標数量については、本市は昨年より 22 t 増 (0.11%) の 19,929 t が配分されました。1 月 10 日に開催された北秋田市米政策推進協議会の協議を経て、旧町を単位とした水稻共済単収を用いて、農家の方々に生産目標数量と作付目標面積を通知することにしており、1 月 27 日からの集落座談会においてご協力をお願いしております。

豪雪による農業関係施設の被害状況（1 月 25 日現在）については、比内地鶏の飼育パイプハウスの倒壊 12 棟、それに伴う鶏の圧死等が 1,010 羽、ホウレンソウ・ツボミ菜等の栽培用ハウス倒壊 26 棟、農機具等格納ハウス倒壊 16 棟、堆肥舎等の建物損壊が 6 棟で被害見込額は、41,334 千円となっており、雪消え後に判明する果樹被害等と合わせるとさらに被害の拡大が予想されることから、関係機関・団体等と連携をとりながら対策を協議してまいります。

建設部

< 都市計画課関係 >

北秋田市民病院（仮称）の都市計画の決定については、市都市計画審議会の審議を経て、昨年 12 月 28 日に都市計画法の規定に基づく知事の同意を得たことから、1 月 13 日に告示しました。また、病院建設予定地を除外する 北欧の杜公園の都市計画の変更（秋田県決定）については、同じく 1 月 13 日付けで変更の決定がされております。

都市計画道路 太田川口線の幅員を 18.0m から 16.0m に変更する都市計画（秋田県決定）については、1 月 30 日開催の市都市計画審議会の答申等を踏まえ、知事に対して 变更することに異存ない旨を具申しております。

都市計画街路事業・太田川口線の元町工区(市施工区間)は、業務委託中の路線測量・道路設計等が順調に進捗しており、3 月以降 関係者に対する説明会を開催する予定です。

市営住宅上杉駅前団地整備事業は、地元設計事務所を対象としたプロポーザル方式により選考し 12 月下旬に設計業務委託契約を締結しております。本工事にあっては、国からの交付金決定通知の遅れから年度内の完成が困難となったので、予算を繰越し、雪解けを待って着手し 7 月上旬の完成を目指してまいります。

<道路河川課関係>

工事関係については、道路改良工事 2 件、公共土木施設災害復旧工事の現年災 4 箇所、過年災 6 箇所を発注しました。

除雪関係については、12月10日以降断続的に降り続いた雪が、1月上旬に鷹巣 129cm、阿仁合 172cm の最深積雪に達し、その後も積雪 1m を超える状況が続いております。22 箇所指定した雪捨て場所も連日の除排雪によって満杯の状態で、関係機関と協議のうえ、鷹巣地区 3 箇所、合川地区、森吉地区各 1 箇所を追加指定しました。

除雪経費については、1月の臨時議会で追加補正したものの、1月 29 日現在で 2 億 9 千万円を超えており、2月、3月の降雪状況によってはさらに追加を必要とする可能性もありますが、市民生活の安定のため道路交通確保に努めています。

<下水道課関係>

公共下水道事業の合川処理区においては、川井地区及び合川駅前地区の一部について、10月 15 日に引き続き 12 月 15 日に供用開始区域を拡大し、その面積は合計で約 83 h a となっております。1月 25 日現在の加入（申請）状況は、松ヶ丘地区 35 (38) 世帯、川井地区 56 (58) 世帯、駅前地区 73 (78) 世帯、計 164 (174) 世帯となっておりますが、今後もより一層、下水道加入への啓蒙普及に努めてまいります。

公共下水道事業の各処理区における工事の発注状況は、鷹巣処理区においては、あけぼの町地内の面整備工事 1 件、マンホールポンプ設置工事 1 件、米内沢処理区においては、長野岱地内のマンホールポンプ設置工事の 1 件となっております。

農業集落排水事業における工事の発注状況は、合川西地区において、雨水排水工事の 1 件となっております。

<水道課関係>

上水道事業については、小中岱地区配水管布設工事の施工に伴い、配水管 215m を整備しております。

簡易水道事業については、統合簡易水道整備事業の木戸石・八幡岱工区が完成し、配水管 793m を整備しております。

また、平成 18 年度実施予定の小猿部地区統合簡易水道整備事業（松沢・羽立間接続）は、1月 17 日、5 人の委員による事業評価委員会を開催し、「事業の実施は適切である」との評価をいただき、厚生労働省に報告しております。

福祉事務所

< 福祉課関係 >

【生活保護担当】

1月1日現在の生活保護世帯数は335世帯・人員460人で、合併時から11世帯・29人増えています。

【児童担当】

平成18年度の保育園入園申込みについては、昨年12月1日から22日までに入園受付を行い、市内の11の認可保育所への継続申込みが716人、新規申込みが176人で計892人（定員984人）の申込みとなっております。広域入所は1人を予定しており、2月上旬に新規申込者及び就職活動中の保護者等を対象に面接調査を行っております。また、保育料の滞納世帯についての納付相談を合わせて実施し、2月中には最終審査及び入所決定を行う予定であります。

平成18年度の学童保育入会申込みについては、昨年12月1日から本年2月20日まで申込みを受け、3月上旬には入会決定を行う予定であります。本年度は389人が登録しておりますが、年々利用者が増加していることから新年度も就労家庭への支援策として市内14箇所の児童クラブで実施を予定しております。

【障害福祉担当】

4月から施行される障害者自立支援法について、市内4箇所で説明会を開催したほか、障害者施設や団体等の学習会に参加し、新制度の周知を図ってまいりました。今後も新制度への移行に係る手続きが適切に行われるよう努めてまいります。

< 高齢者支援課関係 >

【高齢福祉担当】

市の高齢者障害者等外出支援サービス事業では約400人の方々に通院などのための交通手段を提供しておりますが、平成16年の国土交通省通達に基づき、平成18年度以降、この事業を社会福祉法人が行うためには、市が設置した「福祉有償運送運営協議会」の決定を経て国土交通省機関の許可を得ることが必要になりました。当市では、平成17年11月29日、同協議会を発足させ、1月16日までに2法人の許可申請原案等の審査をいただき、認可決定が得られました。これによって、18年度以降も継続して外出支援サービスの提供ができる見通しになりましたが、協議会からは、安全管理への取り組みなどについての意見があつたため、各事業者にその旨の徹底を図っております。

北秋田市福祉の雪事業については、12月28日から実施し、当初800人ほどの登録者数でしたが記録的な豪雪の影響から、1月30日現在の登録者数は1,200人を超えております。

登録者のうち、出入り口確保の常時支援を希望する人は208人で、シルバー人材センター等が対応しております。

また、積雪の状況によって雪下ろし・除排雪の支援を希望する人は724人で建設技能事業者等が対応しています。1月上旬は、こうした作業提供者では対応が追いつかない状況がありましたが、1月末現在では、ほぼ随時対応ができる状況であります。自らの管理責任と集落関係者や民生児童委員の方々などの見守り支援に加えて、ボランティアなどの幅広い参加も得ております、豪雪対策の一助となるよう努めてまいります。

【介護保険担当】

先に実施した北秋田市第3期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定に係る住民アンケートについては、4,139人の調査対象者に対して2,579人から回答をいただき、回収率は62.3%となっております。寄せられた結果については、現在策定中の計画に反映させるべく検討を重ねております。

なお、同計画の対象期間となる平成18年度から平成20年度までの介護給付費や介護保険料については、2月2日に開催した第6回策定委員会でご協議をいただき、その結果を基にして地区説明会を開催しております。

11月末における要介護（要支援）認定者数は、合計2,443人で、そのうち、居宅介護（支援）サービス受給者は1,392人、施設介護サービス受給者は519人となっております。

消防本部

<常備消防関係>

平成17年中の火災概要については、発生が20件で、その内訳は建物火災が13件、林野火災が3件、車両火災が2件、その他火災が2件となっております。建物火災では15棟が焼損、そのうち住宅の全焼が4棟となっております。損害額は29,084千円、死者1名、負傷者3名となっております。

救急救助概要については、救急出場件数は1,286件で、急病831件、一般負傷157件、転院搬送128件、交通事故121件などとなっております。救助出場は47件で15名を救助しております。

搜索出動状況は、12件発生し4人が生存発見、自力下山が2名、死亡発見が5名、未発見が2名となっております。

<非常備消防関係>

1月4日、合併後初の消防出初め式が消防団員、消防関係者らおよそ800人が参加して行われました。あいにくの吹雪の中、中央公民館から鷹巣体育館までの分列行進後引き続き行われた式典では永年消防団員として活動された団員、功績のあった団員を表彰いたしました。

選挙管理委員会

平成17年12月2日現在における選挙人名簿定時登録者数は34,317人でその内訳は、男16,036人、女18,281人となっております。

教育委員会

< 総務課関係 >

冬まとびの里子ども自然村が12月25日から29日までの5日間の日程で開催されました。参加児童は神奈川県をはじめ1都5県からの34名で、スキーやかまくらづくり、農家体験ではキリタンポ鍋に挑戦し、都会ではできない体験をしました。この中から来年度の長期山村留学「まとび学園」への留学生が誕生するよう努めてまいりたいと考えております。

< 義務教育課関係 >

市内各小・中学校は、12月23日から1月15日まで冬季休業に入っておりましたが、期間中児童生徒が関わった事故もなく、1月16日から3学期が始まっております。

今冬の豪雪に際しては、学校施設の被害状況や通学路の状態などについて逐次情報の収集を行うとともに、速やかな指示・対応を行っております。

また、小・中学校の始業式を前に、PTA、保護者、地域の皆様のご協力を頂いて、通学路の安全、避難経路の確保状況、落雪箇所についての確認・点検を実施いたしました。引き続き細心の注意を払い、児童生徒の安全確保と事故防止に努めてまいります。

第49回秋田県中学校スキー競技大会の女子リレー競技では、合川中学校チームが優勝、阿仁中学校チームが準優勝いたしました。個人では、近藤大仁君（鷹巣南中3年）、御馳野光沙さん（合川中3年）が2冠を達成したほか、市内の多数の選手が各種目で入賞しました。

山形県米沢市で開催された第42回東北中学校スキー競技大会（1月25日～27日）では、個人種目において、女子3キロフリー及びクラシカルで御馳野光沙さんが優勝、同クラシカルにおいて高堰美里さん（阿仁中2年）が準優勝、近藤大仁君が男子5キロフリー準優勝、同クラシカルにおいても3位と大健闘したほか、市内中学校の選手の活躍が目立ちました。また、女子リレーにおいては合川中学校が初優勝を果たしました。

全国中学校スキー競技大会（2月5日～8日、新潟県妙高市）においても、女子3キロクラシカルでの御馳野光沙さんの準優勝をはじめ、市内の選手が上位入賞を果たしております。

平成17年度市立小・中学校及び幼稚園の卒業（園）式は、小学校が3月16日と17日、中学校が3月10日と11日、幼稚園が3月20日にそれぞれ挙行されます。今年度の卒業（園）予定者は、小学校337人、中学校347人、幼稚園23人となっており、将来への大きな期待を胸に、思い出に満ちた学舎を卒立っていきます。

また、平成18年度入学（園）式は4月5日と6日の両日に予定されており、小学校281人、中学校326人、幼稚園10人の希望に満ちた新入生を迎えます。

< 高校教育課関係 >

記録的な大雪となった今年、学校は生徒の安全と雪害の未然防止に努めております。

1月16日から3学期が始まりましたが、冬休み中に介護福祉科3年生は介護福祉士国家試験対策のため、補習授業を実施しております。また部活動においても、ソフトテニス部・フエンシング部・柔道部が全県大会等で上位入賞し東北大会・全国大会に出場いたします。

また1月29日には1・2年生と教職員が、合川地域福祉センター職員・市消防合川分署職員・合川支所職員・民生委員の協力と連携を図りながら、市内合川地区の高齢者世帯・ひとり暮らし世帯・障害者家庭等で除雪ボランティアを実施しました。

平成18年度高等学校入学者選抜の日程は、前期選抜の面接日が2月2日、一般選抜の学力検査及び面接日が3月7日、後期選抜の面接日が3月22日となっております。

< 生涯学習課関係 >

「ちびっこチャレンジクラブ」は旧町単位に4箇所で活動を行い、12月27日の合同クリスマスパーティーをもって終了いたしました。参加者は親子合わせて延べ766人で、英語のゲーム、クッキングなど、普段ふれることのできない外国の文化を肌で体験しました。

1月21日、北秋田市縄文シンポジウムが文化会館で開催され、我が国の代表的な環状列石として、北海道森町の「わじの鷺ノ木5遺跡」、青森市の「こまきの小牧野遺跡」、平川市（青森県旧平賀町）の「たいし森遺跡」、鹿角市の「大湯環状列石」、当市からは「伊勢堂岱遺跡」と森吉山ダム関連の遺跡群の発掘調査報告がされました。また、特別講演として伊勢堂岱遺跡の調査指導委員会の委員長でもあり縄文文化研究の第一人者である國學院大學の小林達雄教授による『人間の中の環状列石』と題した講演が行われました。この中で小林教授は、「環状列石を含め、遺跡の成り立ちや作られるまでの過程を知ることは、縄文人の『こころ』を知ることとなる。」など、環状列石が縄文人の精神世界を解く鍵となることを述べられました。

< 公民館関係 >

平成17年度の公民館定期講座は12館で47講座を開講し、延べ796名の市民が受講しております。

大部分の定期講座は終了いたしましたが、鷹巣地区では3月に地区公民館と合同の「閉講のつどい」を開催し、今年度の学習の成果や体験を発表する予定であります。

< スポーツ振興課関係 >

旧 4 町で計画されておりました冬季の屋外スポーツ行事のスキー大会が、各地区において下記のように実施されました。

阿仁会場 1月 8日(日) 第 58 回大館・北秋田中学校スキー大会

森吉会場 1月 29日(日) 第 41 回都市小学校スキー大会

鷹巣会場 2月 5日(日) 第 44 回鷹巣地区スキー大会

阿仁会場 2月 12日(日) 阿仁部学童スキー大会

いずれの大会も地域性を豊かな特色のある大会であり、大勢の選手と観衆を迎え無事終了することができました。

また、今年度の最後の期に実施される合川会場の県民歩くスキー大会が、2月 26 日(日) 北欧の杜を会場に予定されており現在その準備を進めております。

< 国体準備室関係 >

秋田わか杉国体開催に向けて、選手役員宿舎確保のため営業宿舎施設実態調査を 12 月 19 日から 21 日までの 3 日間、北秋田市内のホテル・旅館等を対象に実施いたしました。

アーチェリー競技の運営、民泊等の業務内容を、多くの関係者に知っていただくため、岡山国体視察報告会を 12 月 22 日に阿仁文化センターにおいて開催いたしました。

各競技別実行委員会については、フェンシング競技実行委員会は 12 月 26 日、バレーボール競技実行委員会は 12 月 22 日、山岳競技実行委員会は 12 月 28 日、アーチェリー競技実行委員会は 1 月 18 日にそれぞれ開催しております。各競技実行委員会には、専門委員会を設置し細部にわたる協議を行うとともに、実施本部の立ち上げに向け準備を進めています。

競技役員研修は、山岳競技第 2 回国体運営研修会が 1 月 22 日、秋田市で開催され関係役員 12 名が参加いたしました。